

身体障がい者ボッチャ大会が開催されました

6月21日(土)に、クロスパルこが(古賀市)で、糟屋地区身体障がい者福祉協会ボッチャ大会が開催されました。ボッチャは、年齢・性別・障がいの有無に関わらず、全ての人が一緒に競い合える競技スポーツです。須恵町は2チーム中1チームが決勝トーナメントに勝ち進みました。決勝戦では惜しくも敗れましたが、10チーム中2位という好成績を収めました。出場した皆さんは、笑顔で競技を楽しんでいました。

須恵町身体障がい者福祉協会は、年間を通してボッチャ大会やグランドゴルフ大会などの活動をしており、随時会員を募集しています。詳しく知りたい人は下記までお問い合わせください。

☎ 福祉課 障がい者福祉係 ☎ 932-1493(ダイヤルイン)
☎ 932-1151(内線127)

ご寄付をいただきました

6月30日(月)、株式会社三友金属さまから、佐賀銀行の「さぎんSDGs私募債」を通じてご寄付をいただきました。

この寄付は、SDGsの普及拡大や、地域の社会的課題解決に資する学校や団体に対して、寄付を行う仕組みを活用されたものです。いただいた寄付金は、その目的に沿った魅力あるまちづくりのために活用していきます。



勝敗を決める大事な1投



感謝状を受け取った
株式会社三友金属 社長 遠山 貴広さま(中央)、
株式会社三友金属の皆さん、
佐賀銀行二日市支店の皆さん、平松町長(中央右)

みんなでチャレンジ体験教室を開催しました

7月5日(土)、すこやかコミュニティ主催の「みんなでチャレンジ体験教室 バスボムを作ろう」が開催されました。かすや中南部広域消費生活センター協力のもと、100人を超える参加者がバスボム(発泡性の入浴剤)作りを楽しみました。参加した子どもたちからは「重曹とクエン酸を混ぜるのが楽しかった」「簡単だったので、またやりたい」との声が聞かれました。

また、環境問題やお金の使い方についてのクイズ仕立ての紙しばいもあり、子どもたちはクイズを楽しみながら、熱心に聞いていました。



バスボム作りを楽しむ子どもたち

操作始め！ 消防ポンプ操法大会

6月22日(日)、須恵中学校テニスコートで、第65回須恵町消防ポンプ操法大会が行われ、町内10分団14チームが出場しました。消防ポンプ操法は、火災現場での迅速な行動や的確な操作などを養う基本的な訓練で、大会では一連の操作手順の正確さや規律、スピードなどを競います。大会の結果は、次のとおりです。

自動車ポンプの部

1 本部分団A 2 甲植木分団 3 佐谷分団



優勝した本部分団A

小型ポンプの部

1 旅石分団 2 乙植木分団A 3 上須恵分団A



優勝した旅石分団

